

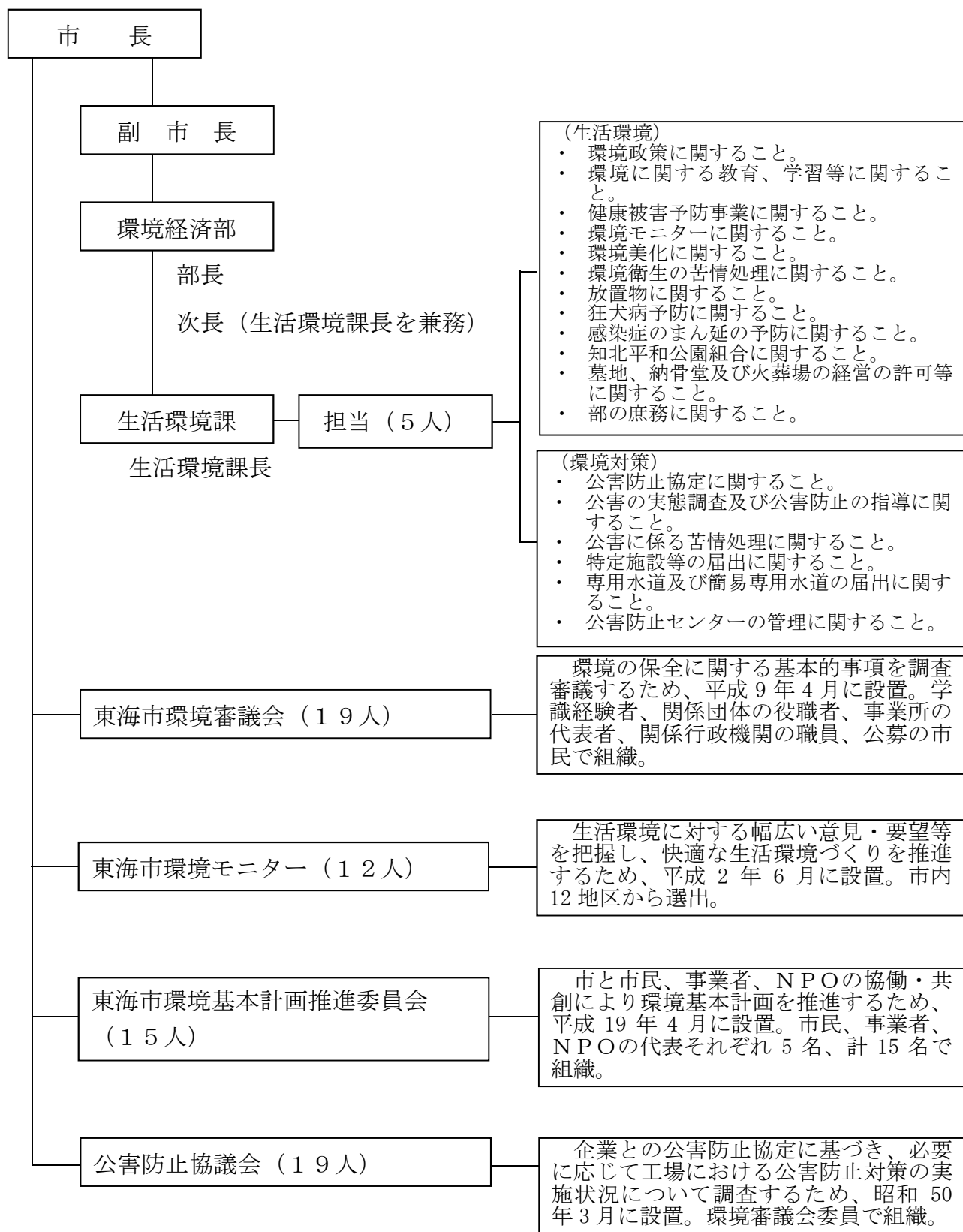
Ⅱ 環境行政の概況



エコスクール：上野新川で生き物を調べよう

1 行政機構

・組織と所掌（平成28年4月1日現在）



・ 審議会、協議会等の活動状況（平成27年度）

環境審議会

年 月 日	内 容
平成27年 8月24日	平成26年度大気測定結果について 放置自動車の状況について
平成28年 2月15日	ごみ処理基本構想について 新日鐵住金(株)名古屋製鐵所事故対応状況について 愛知製鋼(株)知多工場爆発事故の状況について

公害防止協議会

年 月 日	内 容
平成28年 2月15日	立入調査 新日鐵住金(株)名古屋製鐵所 ア 発じん対策状況視察 (ア) スクラップヤード、スラグ排滓場（爆発音発生現場）散水状況 (イ) 通路散水、集塵状況 イ 黒煙・火災事故対策状況視察 (ア) 第1 コークス炉再稼働状況 (イ) 蒸気ボイラー、アキュムレータ設置状況 (ウ) フレアスタック設置状況

2 環境保全対策費

(平成 24～27 年度：決算額、平成 28 年度：予算額)

単位：千円

項目 \ 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
環境保全対策費	195,005	170,739	177,303	194,284	212,845

注) 環境保全対策費とは、市の予算のうち保健衛生総務費、予防費、環境衛生費、環境美化費、環境対策費、健康被害予防費を合わせたもののうち、生活環境課所管分の経費です。

3 公害監視機器

「公害」とは、環境の保全上の支障のうち、事業活動その他の人の活動に伴って生ずる相当範囲にわたる大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、地盤の沈下及び悪臭によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずることをいいます。

(環境基本法 第 2 条第 3 項)

・ 公害監視機器配備状況 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

単位：台

用途	機 器 名	数	用途	機 器 名	数
大	テレメータ装置	1	騒音・振動	普通騒音計	3
	二酸化硫黄測定装置	5(1)		環境騒音自動測定装置	1
	浮遊粒子状物質測定装置	7(2)		携帯型実音モニター	1
	オキシダント測定装置	4(2)		騒音振動レベル処理器	1
	窒素酸化物測定装置	6(2)		レベル記録計	1
	風向・風速計	8(2)		振動計	1
	降下ばいじん計	12(1)	その他	地下水面検出器	1
ダストジャー	2	乾燥器		1	
ローボリューム・エアサンプラー	4	シーカー		1	
自動ばいじん採取装置 (排出ガス用)	1	純水製造装置		1	
窒素酸化物濃度計 (排出ガス用)	1	実験台		3	
放射能測定器	3	ドラフトチェンバー (ガス洗浄装置付)		1	
ガス検知器	3	天秤		3	
水質	pH 計	3		分光光度計	1
	インキューベーター	2		排水処理装置	1
	高圧滅菌器	2		原子吸光分光光度計	1
			冷蔵庫	2	

注) () は内数で愛知県設置のもの。

4 公害防止協定

公害防止協定は、法律や条例による一律的な規制では対処の困難な地域的汚染に対し、地域の事情や個別工場の実態に即した効果的な防止対策を行うため締結するものです。

本市では、現在、臨海部の主要企業を始め23社と締結しており、このうち鉄鋼3社（新日鐵住金(株)名古屋製鐵所、大同特殊鋼(株)知多工場、愛知製鋼(株)知多工場）は県、市及び企業の三者協定で、その他は市と企業の二者協定となっています。

協定内容には、(1)法令を上回る規制値の設定、(2)法令に含まれない規制項目の設定、(3)報告及び立入調査、(4)公害関係施設変更時の事前協議等が盛り込まれており、市ではこれに基づき大気、水質関係等の立入検査を行い指導、監視に努めております。

・締結企業等位置図



・公害防止協定締結状況一覧表（平成28年4月1日現在）

事業所名	業種等	締結年月日	主な項目
① 東レ(株) 東海工場	有機化学工業 製品製造業	S44.12.8 改定 H13.3.30	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
② 伊藤機工(株) 知多工場	鉄鋼業	S45.5.30 改定 H14.3.29	同上
* ③ 新日鐵住金(株) 名古屋製鐵所	高炉による 製鉄業	S45.6.5 改定 S46.9.14 改定 S49.11.7 改定 H11.3.31	同上
* ④ 大同特殊鋼(株) 知多工場	製鋼及び 圧延業	同上	同上
* ⑤ 愛知製鋼(株) 知多工場	製鋼及び 圧延業	同上	同上
⑥ 宮崎精鋼(株) 知多工場	製鋼を行わない 鋼材製造業	S46.6.11 改定 S48.10.31 改定 H14.4.22	同上
⑦ 三洋化成工業(株) 名古屋工場	有機化学工業 製品製造業	S47.11.30 改定 H13.4.20	同上
⑧ 東邦ガステクノ(株) 名南改良土センター	舗装材料 製造業	S48.8.11 改定 H23.2.25 改定 H24.6.1	同上
⑨ 名鉄運輸(株) 東海支店	一般貨物 自動車運送業	S48.11.29	水質、騒音
⑩ 丸太自動車整備(株) オートプラザ東海	自動車整備業	S51.1.29 改定 H23.2.25	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
⑪ 東名港トラック事業協同組合	事業協同組合	S51.4.13 改定 H23.4.15	同上
⑫ 丸太運輸(株) 元浜物流管理センター	一般貨物 自動車運送業	S52.4.1 改定 H23.3.25	同上
⑬ 東洋運輸(株)	運送業 倉庫業	H11.5.31	同上

事	業	所	名	業	種	等	締	結	年	月	日	主	な	項	目																	
⑭	(株)	カ	ナ	モ	ト	建	設	機	器	の	業	H11.5.31	大	気	、	水	質	、	騒	音	、	振	動	、	悪	臭	、	廃	棄	物		
⑮	福	山	通	運	(株)	貨	物	自	動	車	業	H11.8.26	同	上																		
⑯	(株)	ア	ト	コ		自	動	車	学	校		H11.10.22	同	上																		
⑰	大	宝	運	輸	(株)	運	送	業				H13.10.15	同	上																		
	鹿	島	リ	ー	ス	(株)	倉	庫	業																							
⑱	カ	ネ	美	食	品	(株)	弁	当	製	造	業	H14.5.28	同	上																		
⑲	木	材	開	発	(株)	木	材	加	工			H18.5.25	騒	音	、	振	動	、	悪	臭	、	廃	棄	物								
	東	海	工	場		販	売																									
⑳	日	本	陸	運	産	業	(株)	輸	送	容	器	の	同	上																		
	名	古	屋	物	流	セ	ン	タ	ー	レ	ン	タ																				
㉑	(株)	ア	イ	テ	ィ	物	流	運	送	業		同	上																			
㉒	大	一	電	機	産	業	(株)	電	子	応	用	制	御	装	置	の	検	品														
												H21.4.13	同	上																		
㉓	大	有	建	設	(株)	舗	装	材	料	業		H24.6.1	大	気	、	水	質	、	騒	音	、	振	動	、	悪	臭	、	廃	棄	物		
	東	海	工	場		製	造																									

注) *印は、市・県・企業の三者協定。その他は、市と企業の二者協定。

5 公害に係る工場等調査

・調査件数（平成27年度）

単位：件

工場等の名称	大気汚染	水質汚濁	騒音	悪臭	その他	総数
東レ(株)東海工場	1	2	1	1	0	5
伊藤機工(株)知多工場	0	2	1	0	0	3
新日鐵住金(株)名古屋製鐵所	16	3	1	1	0	21
大同特殊鋼(株)知多工場	5	2	1	0	0	8
愛知製鋼(株)知多工場	3	2	1	0	1	7
宮崎精鋼(株)知多工場	0	2	1	0	0	3
三洋化成工業(株)名古屋工場	0	2	1	0	12	15
その他の工場等	26	6	22	5	8	67
総数	51	21	29	7	21	129

・測定実施項目数（平成27年度）

単位：件

工場等の名称	大気汚染				水質汚濁	騒音	悪臭	その他
	原料中硫黄	燃料中硫黄	窒素酸化物	ばいじん				
東レ(株)東海工場	0	0	1	1	20	3	4	0
伊藤機工(株)知多工場	0	0	0	0	20	2	0	0
新日鐵住金(株)名古屋製鐵所	6	2	6	6	180	11	4	0
大同特殊鋼(株)知多工場	0	2	3	3	40	4	0	0
愛知製鋼(株)知多工場	0	2	0	0	20	5	0	0
宮崎精鋼(株)知多工場	0	0	0	0	20	4	0	0
三洋化成工業(株)名古屋工場	0	0	0	0	20	3	0	12
その他の工場等	0	0	0	0	579	10	16	3
総数	6	6	10	10	899	42	24	15

注) 調査件数は事業所に立入調査を実施した件数を示しています。測定実施項目数は調査項目及び測定地点それぞれの数を計上しています。

6 法及び条例による届出（平成28年3月31日現在）

- ・大気汚染防止法及び県民の生活環境の保全等に関する条例によるばい煙発生施設届出数

施設の種類	法	条例	施設の種類	法	条例	
1(1) ボイラー	188	14	19(21) 塩素反応施設	4	0	
2(2) ガス発生炉・ガス加熱炉	1	1	28 コークス炉	7		
3(3) 焙焼炉・焼結炉・煨焼炉	11	0	30 ディーゼル機関	23		
4(4) 溶鉱炉・転炉・平炉	14	0	(35) (イ)塗料製造施設		27	
5(5) 溶解炉	14	2		(ロ)接着剤製造用施設		26
6(6) 金属加熱炉	337	5		(ハ)脱脂施設		0
7(7) 石油加熱炉	4	0		(ニ)化学工業品等の製造用施設		48
8(8) 触媒再生塔	0	1	総 数		665	
9(10) 焼成炉・熔融炉	5	0	工場等総数		59	
10(11) 無機化学工業反応炉	1	0			146	
11(12) 乾燥炉	32	2			16	
12(13) 電気炉	18	19				
13(14) 廃棄物焼却炉	7	1				

注) 該当分のみ。()内は条例による施設番号。

資料：知多県民センター

- ・大気汚染防止法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による粉じん発生施設届出数

施設の種類	法	条例	施設の種類	法	条例
1(1) コークス炉	7	0	5(5) ふるい	74	51
2(2) 鉱物・土石等の堆積場	65	15	(8) 吹付け塗装機		9
3(3) ベルトコンベア及びバケットコンベア	989	261	総 数		1,206
4(4) 破砕機・研磨機等	71	279	工場等総数		32
					53

注) 該当分のみ。()内は条例による施設番号。

資料：知多県民センター

- ・県民の生活環境の保全等に関する条例による炭化水素系物質発生施設届出数

施設の種類	施設数	工場等総数
1 原油・有機溶剤等の貯蔵施設	5	1

注) 該当分のみ。

資料：知多県民センター

- ・県民の生活環境の保全等に関する条例による大気指定工場等届出数

燃料の燃焼能力の合計 (重油換算 ℓ / h)	工場等数	燃料の燃焼能力の合計 (重油換算 ℓ / h)	工場等数
500～1,000	6	4,001～5,000	0
1,001～2,000	4	5,001～10,000	1
2,001～3,000	0	10,000以上	6
3,001～4,000	1	総 数	18

資料：知多県民センター

・水質汚濁防止法による特定事業場等届出数

業 種	事業場等数	業 種	事業場等数
畜 房 施 設	7	洗 た く 業	15
食 品 製 造 業	20	病 院	0
織 維 工 業	1	自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	60
化 学 工 業	6	試 験 ・ 研 究 機 関	1
窯 業	0	ご み 処 理 場	7
鉄 鋼 業	8	し 尿 ・ 終 末 処 理 施 設	9
金 属 機 械 製 造 業	16	そ の 他	92
浄 水 施 設	1	総 数	249
旅 館 業	6		

資料：知多県民センター

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音発生施設届出数

施 設 の 種 類	法	条 例	施 設 の 種 類	法	条 例
1 金 属 加 工 機 械	*226	*1,663	6 穀 物 用 製 粉 機	0	4
(イ)圧延機械	0	116	7 木 材 加 工 機 械	*33	*7
(ロ)製管機械	0	16	(イ)ドラムバーカー	0	0
(ハ)ベンディングマシン	3	108	(ロ)チップー	0	2
(ニ)液圧プレス	37	239	(ハ)碎木機	0	0
(ホ)機械プレス	84	241	(ニ)帯のこ機	6	0
(ヘ)せん断機	48	247	(ホ)丸のこ機	17	0
(ト)鍛造機	10	66	(ヘ)かんな盤	10	5
(チ)ワイヤーフォーミングマシン	36	47	8 抄 紙 機	0	0
(リ)ブラスト	5	115	9 印 刷 機 械	27	31
(ヌ)タンブラー	1	1	10 合 成 樹 脂 用 射 出 成 形 機	72	30
(ル)研磨機	/	197	11 鋳 型 造 形 機	0	1
(ル、カ)切断機	2	250	12 デ ィ ゼ ー ル エ ン ジ ン 及 び ガ ソ リ ン エ ン ジ ン	/	106
(ヲ)目立機	/	10	13 送 風 機 及 び 排 風 機	54	3,611
(ワ)平削盤	/	10	14 走 行 ク レ ーン	/	*802
2 空 気 圧 縮 機 (冷 凍 機 含 む)	337	1,577	(イ)門型走行クレーン	/	60
3 土 石 用 破 碎 機 等	19	334	(ロ)天井走行クレーン	/	742
4 織 機	200	0	15 洗 び ん 機	/	4
5 建 設 用 資 材 製 造 機 械	*1	*6	16 真 空 ポ ン プ	/	125
(イ)コンクリートプラント	1	3	総 数	969	8,301
(ロ)アスファルトプラント	0	3	工 場 等 総 数	163	381

注) *は小計

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音特定建設作業実施届出数

作業の種類	法	条例	作業の種類	法	条例
くい打機等を使用する作業	11	1	ブルドーザーを使用する作業	2	
びょう打機を使用する作業	0	0	建造物を動力、火薬等で解体、破壊する作業		53
さく岩機を使用する作業	210	5	コンクリートミキサー等を使用する作業		149
空気圧縮機を使用する作業	6	0	コンクリートカッター等を使用する作業		143
コンクリートプラント等を設けて行う作業	3	0	ブルドーザー等を使用する作業		349
バックホウを使用する作業	40		ロードローラーを使用する作業		230
トラクターショベルを使用する作業	1		総 数	273	930

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動発生施設届出数

施設の種類	法	条例	施設の種類	法	条例	
1 金属加工機械	*327	*865	(イ) ドラムバーカー	0	0	
	(イ) 液圧プレス	41	229	(ロ) チッパー	0	2
	(ロ) 機械プレス	169	303	7 印刷機械	30	18
	(ハ) せん断機	76	261	8 ゴム練用ロール機等	0	1
	(ニ) 鍛造機	3	70	9 合成樹脂用射出成形機	88	30
	(ホ) ワイヤフォーミングマシン	38	2	10 鋳型造形機	0	4
2 圧縮機等(冷凍機含む)	145	1,947	11 穀物用製粉機		4	
3 土石用破碎機等	21	285	12 ディーゼルエンジン及びガソリンエンジン		121	
4 織 機	120	0	13 送風機及び排風機		3,880	
5 コンクリートブロックマシン等	2	2	総 数	733	7,159	
6 木材加工機械	*0	*2	工場等総数	122	380	

注) *は小計

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動特定建設作業実施届出数

作業の種類	法	条例	作業の種類	法	条例
くい打機等を使用する作業	22	2	ブレーカーを使用する作業	133	1
鋼球を使用して建築物等を破壊する作業	0	0	総 数	156	4
舗装版破碎機を使用する作業	1	1			

・県民の生活環境の保全等に関する条例による悪臭関係工場等届出数

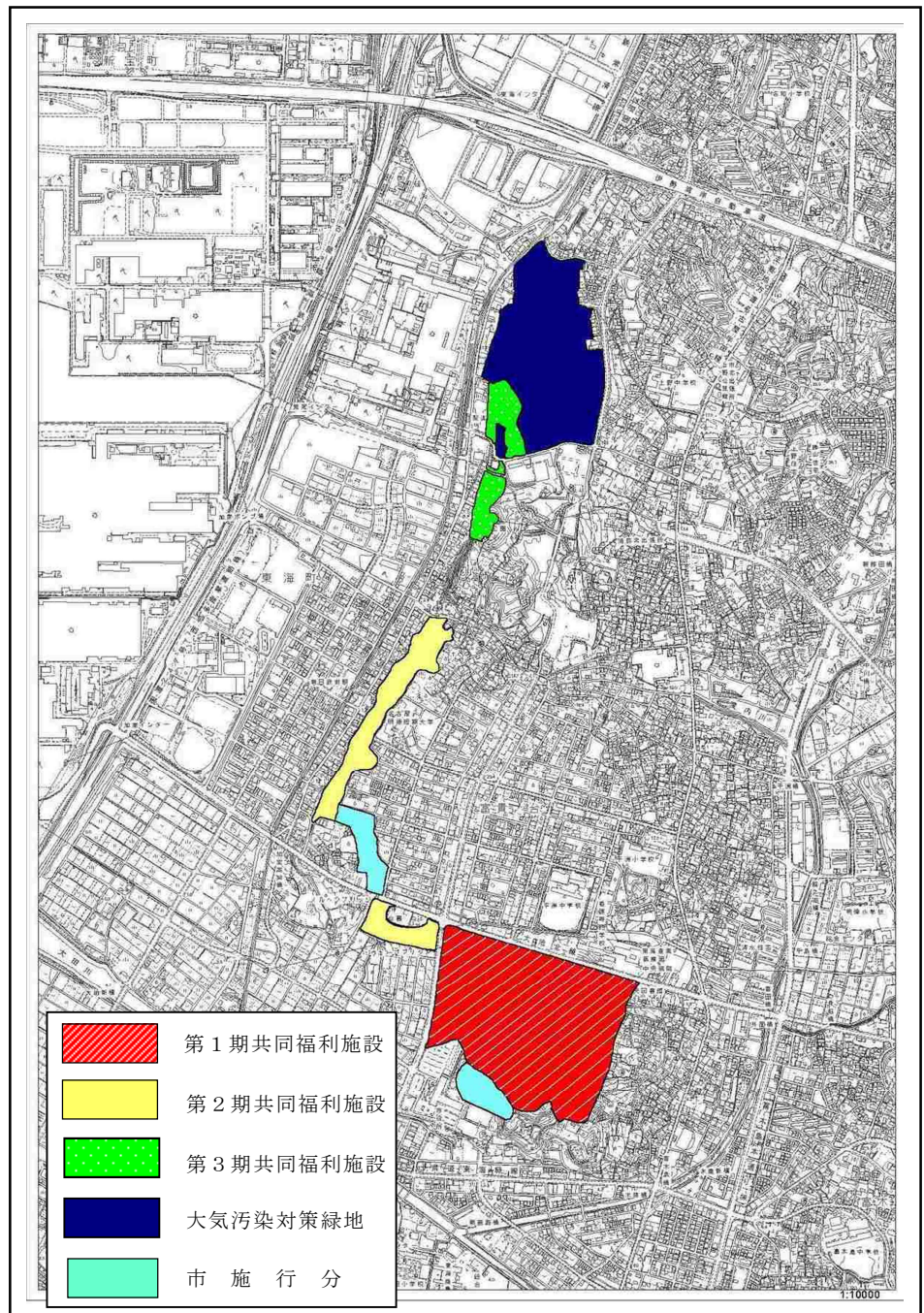
業 種	工場等数	業 種	工場等数
1 畜産農業	*2	10 製鉄業	1
(イ) 豚房施設	1	11 鋳物製造業	1
(ロ) 牛房施設	1	14 ごみ処理場	1
(ハ) 鶏飼育	0	15 終末処理場	1
2 飼料又は有機質肥料の製造業	1	総 数	8
8 石油化学工業	1		

注) 該当分のみ、*は小計

7 緩衝緑地（共同福利施設）等

緩衝緑地は、工業地帯から発生する騒音、粉じん等をやわらげ、快適な生活環境の保全と非常災害時の安全対策、併せて市民のレクリエーションの場を提供するため造成されたもので、事業費は企業が3分の1、その他を国、県及び市がそれぞれ負担し、昭和45年度の第1期事業に始まり第3期事業が58年度に完成しました。さらに、平成元年度からは、健康被害予防事業の一つとして大気汚染対策緑地（聚楽園公園）建設のため環境事業団に事務を委託し平成9年度に完成しました。

また、緩衝緑地には、大池公園、大窪公園、加家公園、聚楽園公園とそれぞれ都市公園名が付けられ、市民の憩いの場として広く利用され、特に大池公園には子供たちに人気のある小動物園、野球場、動植物資料館のほか、花木類等が植栽され、春には、梅、桃、桜、初夏には花しょうぶ、アジサイ、秋にはハギ、冬にはサザンカなど四季を通じて花が咲き誇り、市内はもとより市外からも多くの人を訪れ、にぎわいをみせています。



・ 共同福利施設等の概要



大池公園

名 称 東海地区第1期共同福利施設
(大池公園)
事業年度 昭和45年度～昭和48年度
面 積 23.9 h a
総事業費 1,396,500 千円
主な施設
園路広場：芝生広場7ヶ所、園路
修景施設：高・中木 3,485本
休養施設：あずまや、パーゴラ
運動施設：運動広場、球技場
便益施設：便所3棟、水飲台11ヶ所
管理施設：管理事務所、照明灯

名 称 東海地区第2期共同福利施設
(加家公園、大窪公園)
事業年度 昭和48年度～昭和52年度
面 積 6.7 h a
総事業費 1,457,092 千円
主な施設
園路広場：芝生広場4ヶ所、園路
修景施設：高・中木 9,219本
休養施設：パーゴラ、シェルター
便益施設：便所3棟、水飲台3ヶ所
管理施設：照明灯



メルヘンの森

名 称 東海地区第3期共同福利施設
(加家公園、聚楽園公園)
事業年度 昭和53年度～昭和58年度
面 積 3.1 h a
総事業費 1,448,500 千円
主な施設
園路広場：広場4ヶ所、園路
修景施設：高・中木 5,710本
休養施設：シェルター、ベンチ
便益施設：便所1棟、水飲台1ヶ所
管理施設：時計塔、照明灯



聚楽園公園

名 称 大気汚染対策緑地(聚楽園公園)
事業年度 平成元年度～平成9年度
面 積 15.3 h a
総事業費 14,193,267 千円
主な施設 園路広場、修景施設、休養施設、遊戯施設、便益施設、管理施設

8 生活排水対策

水質調査や水生生物調査を行い、河川の状態を監視しています。

また、河川の浄化を目指し、広報誌での PR 活動や環境浄化微生物の配布を行っています。

下水道の整備についても順次行っており、河川の水質は改善されていく見込みです。

9 低公害車の導入（平成28年3月31日現在）

公用車に低公害車の導入を図ることにより、自動車公害対策、地球温暖化防止対策を促進し、地域の大气環境改善を行うものです。

車種	台数（台）	備考
電気自動車	1	
ハイブリッド自動車	3	
天然ガス自動車	4	
プロパンガス自動車	1	
低排出ガスかつ低燃費車	70	
・H17☆☆☆☆かつ低燃費	(30)	H17 基準比 75%削減
・H17☆☆☆かつ低燃費	(16)	H17 基準比 50%削減
・H12☆☆☆かつ低燃費	(5)	H12 基準比 75%削減
・H12☆☆かつ低燃費	(9)	H12 基準比 50%削減
・H12☆かつ低燃費	(10)	H12 基準比 25%削減
計	79	

10 環境学習

環境負荷の少ないライフスタイルの理解を深めるため、環境学習教室を実施しました。

(1) エコスクール

開催日	講座内容	参加人数
4/25 土	公園のタケノコを採って各種料理を学ぼう	39
5/16 土	東海市自然探検隊①～横須賀新川で生き物を調べよう～	中止
5/17 日 10/25 日	親子農業体験教室	71
5/30 土	ヒメボタルに会いに行こう	40
6/6 土	公園の梅の実を採って各種料理を学ぼう	41
6/16 火	エコ・クッキング教室	18
7/4 土	夏の昆虫とオオケマイマイをみつけよう	23
7/11 土	水の旅行～河川環境楽園で水の循環を体験～	14
7/25 土	竹を使って工作をしよう	4
7/27 月	名古屋港の水質を実感しよう！	18
8/1 土	東海市自然探検隊②～加木屋緑地の生き物を調べよう～	25
8/5 水	リサイクル探検隊	16
8/7 金	親子分別教室	21
8/22 土	東海市自然探検隊③～上野新川で生き物を調べよう～	14
8/22 土	エコって工作	135
9/26 土	地球の資源とものづくり～地球環境や資源の大切さを学ぼう～	19
9/27 日	秋の虫をみつけよう	28
10/10 土	東山保育園共同講座	18
10/10 土	公園のキノコを観察しよう	39
10/24 土	竹炭作り体験教室	7
11/14 土 11/15 日	どんぐり工作～in 東海秋まつり～	42 110
11/21 土	大池公園の動物と触れ合おう	21
11/25 水	森を知る～博物館で紅葉ガイドツアー～	38
12/19 土	星の観察会	29
1/23 土	公園の野鳥を観察しよう	29
1/24 日	ウインドカーと潜望鏡を作ろう	12
3/12 土	ビオトープ見学と手作りのミニコンサートを楽しもう	98
3/13 日	健康ウォーキング	139
計	予定 28 講座・実施 27 講座	1,094



講座「子どもどんぐり工作 ～in 東海秋まつり～」



講座「水の旅行～河川環境楽園で水の循環を体験～」

(2) 環境ひろば

地球温暖化等環境問題の理解を深めるため、東海秋まつり消費者広場において開催しました。

開催年月日 平成27年11月14日（土）、15日（日）

内 容 両日：どんぐり工作、地域ねこ活動PR、燃料電池車展示、
ビルトインコンロを用いたイベント

14日：犬の飼い方相談

15日：三菱アウトランダーPHEVの展示

1 1 環 境 美 化

(1) 地域清掃活動

「東海市空き缶等ごみ散乱防止条例」第8条の規定に基づき、毎年6月及び9月を「ごみ散乱防止市民行動月間」と定めています。

平成22年度から「環境月間」にあたる6月の第1日曜日を「市内一斉清掃日」と定め、各地域コミュニティの協力を得て清掃活動を実施しています。

また、秋季には、町内会、自治会、コミュニティ、企業、各種団体等の協力を得て、地域の清掃活動を実施しています。

平成27年度地域清掃活動の結果は次のとおりです。

実施主体	延べ実施回数(回)	延べ参加人数(人)	備考
コミュニティ・町内会連合会	18	4,650	夏季：3,178人 秋季：1,472人
町内会・自治会	20	4,925	
保育園保護者会・児童館母親クラブ	24	1,563	
子ども会連合会	1	9	
ボーイスカウト・ガールスカウト	3	90	
事業所・その他団体・個人	34	2,859	
合計	100	14,096	

(2) 放置自動車の状況（市管理地）

（平成28年3月31日現在）

単位：台

区分	道路等	公園	その他の公共用地	計
市道等	9	2	2	13
保管所	0	0	2	2
計	9	2	4	15

12 環境衛生

(1) 環境衛生に関する依頼

年 度	空き地等の 雑草（件）	スズメバチ類の 巣の撤去（件）	合 計 （件）
25年度	75	47	122
26年度	92	70	162
27年度	123	134	257

(2) 感染症予防

各種感染症は、生活環境の改善、医学の進歩と衛生思想の普及等により激減していますが、近年の海外旅行者の著しい増加に伴い、海外からの感染症の持ち込みが全国的に増加しており十分な注意が必要です。

本市の平成27年度の感染症の発症者数は、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒3人、レジオネラ菌1人、急性肺炎1人でした。

資料 知多保健所

(3) 狂犬病予防

- ① 犬の登録と狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により義務づけられています。犬の登録はその飼育形態を正確に把握し、狂犬病が発生した時に迅速に対処するためのものです。狂犬病予防注射は狂犬病の蔓延防止のために毎年1回行うもので、市では4月と5月に集合注射を実施し、接種率の向上に努めています。

② 犬の登録、予防注射実施状況

(平成28年3月31日現在 登録数 5,988頭 転入含む) 単位：頭

項 目		年 度		
		25 年度	26 年度	27 年度
登 録	集 合	13	19	19
	個 別	380	362	367
	合 計	393	381	386
注 射	集 合	1,329	1,358	1,260
	個 別	4,083	4,016	4,047
	合 計	5,412	5,374	5,307

③ こう傷事故件数

単位：件

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
こう傷事故	4	5	5

資料：愛知県動物保護管理センター

④ 捕獲犬頭数

単位：頭

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
捕 獲 犬	26	22	28

資料：愛知県動物保護管理センター

⑤ 引取犬・猫頭数

単位：頭

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
引 取 犬	7	5	7
引 取 猫	10	46	92

資料：愛知県動物保護管理センター

⑥ 犬等の苦情等受付状況（市受付分）

単位：件

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
犬	7	11	14
猫	10	37	18

(4) 食品衛生

① 食品関係施設数

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
許可を要する食品関係施設数	1,674	1,731	1,742
許可又は届出を要しない食品関係施設数	1,001	1,029	1,043
合 計	2,675	2,760	2,785

資料：知多保健所

② 食中毒発生状況

単位：件

年 度	25 年度	26 年度	27 年度
発 生 数	0	0	0

資料：知多保健所

13 東海市環境モニター

環境モニターは、生活環境に対しての幅広い意見、要望などを把握し、快適な生活環境づくりの推進に役立てることを目的に平成2年6月に設置され、市内各小学校区から各1人計12人の市民の皆さんにお願いしています。

平成27年度の報告内容の内訳については下記のとおりです。

単位：件

内 容		件 数
公 害 関 係	生活排水	1
	粉じん	0
	大気汚染	0
	交通騒音	0
	健康への影響	0
ご み 関 係	集積場所の管理	6
	不法投棄（自転車等含む）	3
	資源ごみとリサイクル	1
	ごみの出し方等について	28
	指定袋について	0
	家庭等での焼却	0
そ の 他	道路・河川の管理	6
	空き地等の管理	2
	街路樹・公園の管理	2
	不法駐車・放置自動車	10
	交通標識・防犯灯等	12
	ペットの飼育等	0
	そ の 他	21
合 計		92

14 苦情

本市における平成27年度の公害に係る苦情の新規受理件数は80件で、前年度の77件に比べ3件（対前年度比3.9%）の増でした。

苦情件数を公害の種類別に見てみますと、大気汚染が43件（全苦情の53.8%）と最も多く、次に騒音20件（同25.0%）、悪臭8件（同10.0%）、水質汚濁6件（同7.5%）の順となっており、大気汚染、騒音及び悪臭の3項目で苦情のほとんどを占めています。

発生源別では、建設業が18件（全苦情の22.5%）、農業17件（同21.3%）、家庭生活11件（同13.8%）の順になっています。

・受理件数の推移（新規受理）

単位：件

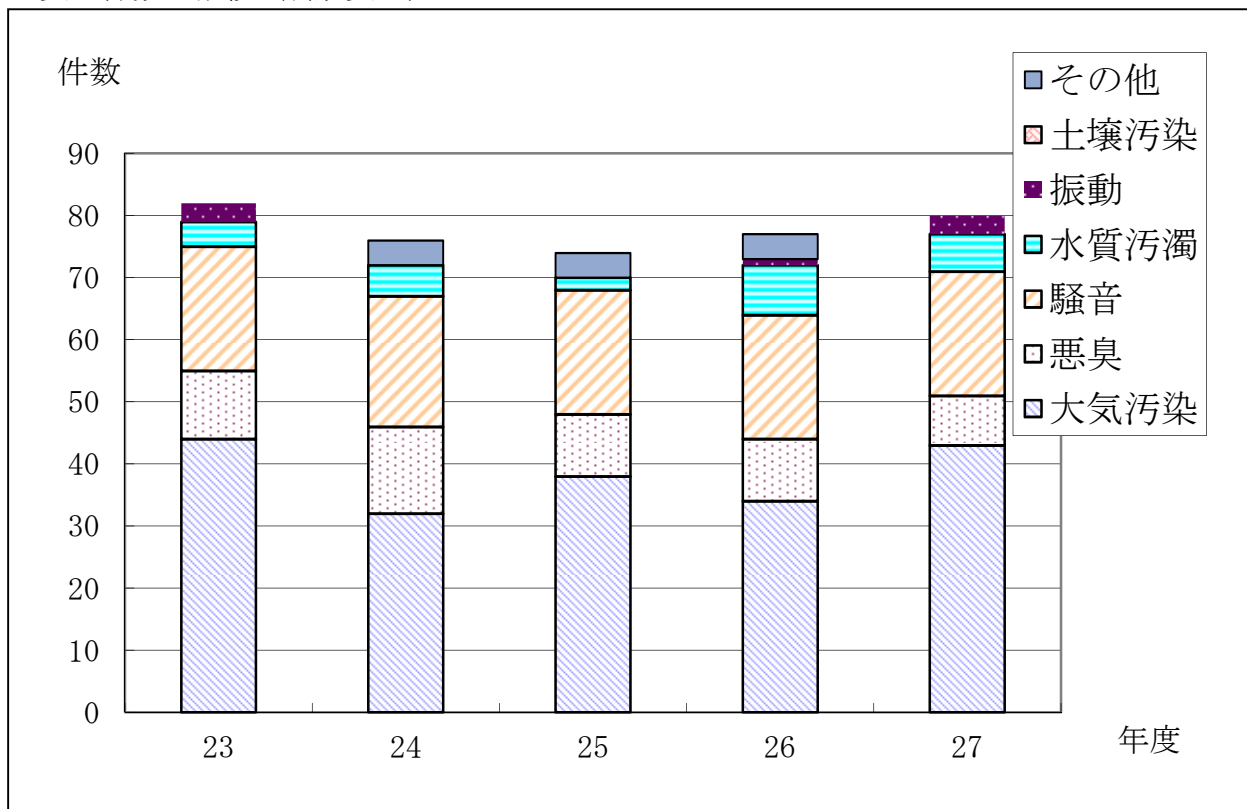
年度 \ 項目	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
23	44	4	20	3	11	0	82
24	32	5	21	0	14	4	76
25	38	2	20	0	10	4	74
26	34	8	20	1	10	4	77
27	43	6	20	3	8	0	80

・発生源別件数の推移（新規受理）

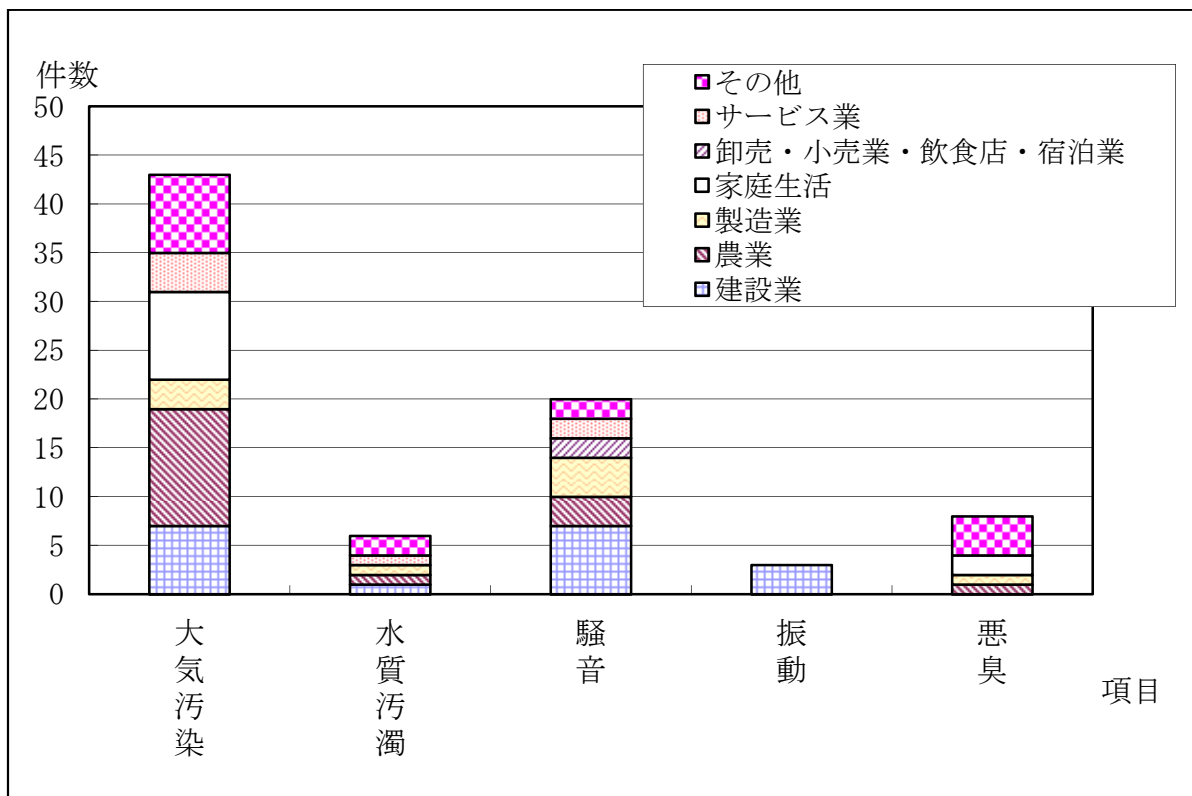
単位：件

年度 \ 項目	建設業	製造業	農業	卸売・小売 ・飲食店・宿泊業	サービス業	家庭生活	その他	合計
23	23	5	17	4	2	10	21	82
24	21	7	13	1	1	4	29	76
25	18	5	25	0	0	9	17	74
26	21	4	12	1	4	17	18	77
27	18	9	17	2	7	11	16	80

・受理件数の推移（新規受理）



・発生源別受理件数の構成（新規受理）



15 補助制度

(1) 太陽光発電システム等設置費補助金

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム（燃料電池の併設を含む）を設置する市民に対して、経費の一部を補助することによりクリーンエネルギー利用を積極的に支援しています。

補助金実績（平成27年度）

名 称	件数(件)	金 額 (千円)
太陽光発電システム等設置費補助金	177	14,158

(2) 猫避妊等手術費補助金

野良猫・不要猫の増加を防止し市民の生活環境を改善するため、飼い猫及び地域ねこの避妊手術又は去勢手術費の一部を補助しています。

補助金実績（平成27年度）

名 称			避 妊	去 勢	計
猫避妊等手術費 補助金	飼い 猫	件数(件)	143	104	247
		金額(千円)	572	208	780
	地域 ねこ	件数(件)	32	25	57
		金額(千円)	320	150	470

